



発行 東京片貝会
発行責任者 藤塚悟・事務局 小宮善興
〒213-0035 川崎市高津区向ヶ丘115-8
電話 044-866-0189

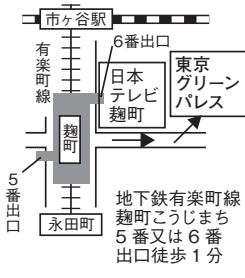
東京片貝会 第55回総会御案内

皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
桜のあと、つつじが満開となつて気候もよく出かけやすい日々が続いています。

第55回総会を左記の通り開催いたします。
今総会では役員の改選を予定しており、大勢の参加を頂きたく御案内申し上げます。

記

日時 平成26年6月29日(日)
午後一時(正午より受付)
会場 東京グリーンパレス
東京都千代田区二の二
03・5210・4600
会費 八、〇〇〇円
お願い 返信は6月18日(水)までにお願いします。



会の動き

理事会

於・新潟県人会館
藤塚会長以下17名
・会報発送 約五百部
・新年会打ち合わせ

新年会

於・東京グリーンパレス
出席 会員64名片貝1名
小千谷市制施行
60周年記念式典 3/10
於・小千谷市民会館
藤塚会長 出席
理事会 4/13
於・新潟県人会館
藤塚会長以下16名

・新年会反省

・総会打ち合わせ

・役員改選について

総会では左記新役員のご承認を頂きたいと考えております。

- 会長 本田秀幸(昭37年卒)
- 副会長 芝 強(昭38年卒)
- 事務局長(兼) 本田秀幸
- 会計 安達 徹(昭41年卒)
- 広報 藤塚伸雄(昭48年卒)
- 会計監査 佐藤正志(昭39年卒)
- 会計監査 相崎俊夫(昭40年卒)
- 母校を励ます会会長 内藤富美子(昭43年卒)

小千谷市制60周年記念式典

小千谷市制施行60周年の記念式典が3月10日(月)小千谷市民会館大ホールにて開催されました。雪が降りしきる悪天候の中、県知事初め国會議員4名他多数の著名人が出席され、当会から藤塚会長も出席して執り行われました。特別表彰には皆様も御存知の片貝から3名の方が受賞さ

れました。関広一 元小千谷市長、友田明石 元JAおちや組合長、池津 堀井一位さんです。

式典終了後には記念講演会がありました。講師は小千谷出身で京都三千院門跡、門主の堀澤祖門師が「人類は争いを越えて」の演題で講演があり、片貝からも大勢の方々が師の話に聞き入り、大盛況のうちを終了となりました。

- #### 片貝町協議会役員
- ◇ 参 与 吉原正幸
 - ◇ 会 長 本田毅郎
 - ◇ 副 会 長 黒崎哲明
 - ◇ 副 会 長 小宮正清
 - ◇ 理 事 太刀川清
 - 藤塚孝夫、黒崎重明、浅道夫、小野朋子、山口早苗、本田真紀

小学生の女子バスケット大活躍!

「片貝ファンタジスタ」が優勝!と何回も新聞などで聞いた一年でした。今期1年間の戦績を掲載しましたが、とにかく出る試合はほとんど優勝! 素晴らしい戦績です。「片貝ファンタジスタ」は片貝の小学生で構成した女子バスケットボールのクラブチームです。今年のメンバーは6年生八名、4年生二名、2年生

一名の計11名ですが、設立三年目に小学2年生が入ったメンバーが中心となって成長し、総決算としての1年となりました。メンバーは、吉原七海、藤塚美咲、高野咲良、五十嵐生楽、風間美結、佐藤結菜、佐藤樹里、佐藤瑠那、佐藤凜花、井上美那海、山田愛。クラブチーム代表は吉井雅人。

平成19年に女子バスケットボールクラブチームとして設立し、平成23年には保育園児1名を含め14名で4年生以下のフレッシュ大会で地区大会優勝し、県大会で準優勝しました。平成24年度は、ほぼそのまま5年生中心のメンバーで上級生チーム相手に負け越したものの、県内外で土俵を沸かしました。そして、平成25年度、中心メンバーが6年生になって、表に記載の通りの大活躍となりました。

しかし、後輩メンバーが増えず、残念ながら小学生の「片貝ファンタジスタ」は解散となってしまいました。

片貝中学校に女子バスケット部がなく、今年、中学生となった中心メンバー8名はバスケットの継続を志願し、学校側の承認を得て運動部活動ではなくクラブチーム「片貝女子バスケットボールクラブ」(クラ

ブチーム代表藤塚裕樹)としてバスケットを続けることになりました。今後の活躍を期待して、皆さんの応援をお願いいたします。

- 平成25年2月、小千谷協会会長杯(長岡地区)新人大会: 優勝。
- 4月長岡ライオンカップ(長岡地区): 優勝。
- 5月ゴールデンウィーク杯県内強化交流会: 3日間連続優勝。
- 6月東北電力旗長岡地区予選大会: 準優勝。
- 7月東北電力旗新潟県選抜優勝大会: 優勝(県1位)。
- 8月東北電力旗東北選抜優勝本大会仙台: ベスト8(敢闘賞)
- 8月黒部カップ(関東北信越選抜): 3位
- 11月新潟県ミニバス大会長岡地区大会: 優勝
- 12月全国ミニバス大会新潟県大会: まさかの1回戦負け
- 12月寺田杯・北新聞社杯(北信越選抜)ミニバス大会: 準優勝
- 平成26年1月、長岡スポーツ少年団選抜大会: 優勝
- 3月県内外選抜グロウイングカップミニバス大会: 準優勝
- 3月6年生大会ウィンタフェスタミニバス大会: 優勝

新野次朗さん4月6日御逝去(昭和21年卒 立志会) 居るだけで周りを楽しくさせ、スキーやゴルフのほか俳句も自ら芳泉と名のり書道も嗜む多芸博識な人生を送られた新野さんは東京片貝会の元会計係として十年もの長い間、会の発展に尽くされました。会より生花を贈り阿部元会長と内藤励ます会会長が参列し生前の感謝と共に謹んで哀悼の意を表しました。心よりご冥福をお祈りいたします。 合掌

新年会開催

雪の便りを聞きながら

平成26年1月27日
東京グリーンパレス



平成26年新年会は会員64名、片貝からは本田正憲小千谷商工会議所会頭が出席され、総勢65名で開催されました。

藤塚悟会長の挨拶に始まり、本田正憲商工会議所会頭から挨拶を頂きました。挨拶では、片貝の積雪は雪下ろしをしなくても良いくらい少ない事、小千谷に新病院が出来るとお話いただきました。懇親会は新辰巳会の黒崎勝

様の乾杯の音頭で始まりまし

た。恒例の内藤富美子理事と若

手理事による福引大抽選会では、魚沼産こしひかり、片貝

煙火協会様・片貝煙火工業様から頂いたカレンダー、「味の

れん本舗」様からの米菓、さらに藤塚会長からも景品を頂

くなど、盛りだくさんの景品で全員に行き渡りました。

余興では個人や同級生グループなど大勢の方のカラオケ

熱唱、忍足良子様(緑友会)の日本舞踊のお披露目など楽しい時間はあつとゆうまに過ぎ

ぎでしまいました。今回は初めての試みとして、昨年のお祭りで打ち上げ

られた四尺玉や還暦・成人・各厄年の大スターマインなど

主な花火を大型スクリーンに映して放映してみました。

会場内の照明を落とし、音量を上げた映写で、うぐいす嬢のアナウンスや花火の音にも

迫力があり、まるで栈敷席にいるような雰囲気で大いに

盛り上がりました。最後は恒例となった「あ

上野駅」と「木遣り」の大合唱となりました。

会は昨年還暦の「にじ会

安達徹理事による万歳三唱、大塚國夫副会長の閉会の辞で幕を閉じました。

6月の総会は片貝から大勢の方がいらつしやいます、同級生にお声をかけて是非ご参加下さい、理事一同お待ちしております。

【来賓出席】(敬称略) 本田正憲(小千谷商工会議所会頭)

【会員出席者】(敬称略)

(昭和17~21卒)

小宮幸雄、中川克子、山口光

雄、星シズ、石井ユリ、西山

和子、江澤キヨ、神林勝夫、

佐藤安治、阿部修次、安達和

三、高野賢、黒崎晴郎、安達

弘男 (昭和22~30卒)

大塚順一、浅田義男、忍足良



会員短信

浅田鐵二(昭和5卒)

何時もお世話様です、老齡の為出席できません、皆様によりしくお伝え下さい。

上田益美(昭和19卒)

いつも会報ありがとうございます。「心」「身」共に元気にて良い一年を生きられます事希っています。

清水敏雄(昭和21卒)

大変残念ですが、まだ遠出する自信がありません。宜敷くお願いします。

長岡利夫(昭和23卒)

学童疎開70周年を迎える江戸川大山会総会のため欠席いたします。貴兄の健勝を心からご祈念申し上げます。安藤眞里子(昭和26卒)

いつも会報ありがとうございます。御盛會御祈りいたしております。

吉原靖子(昭和27卒)

東京片貝会の「和」が大きく発展する事を願って居ります。

浅井忠明(昭和38卒)

近く卒業致しますその折は宜しくお願致します。

西澤薫(昭和41年)

昨年11月7日に片貝に引越しました。

井上知子(昭和34卒)

地区新年会で演奏の為欠席します。

子、中村恵美子、石上俊夫、木村ナガ、深野敦子、大坂照子、渡辺幸子、小宮秀雄、石川春子、佐藤祐一、荒木ムツ、藤塚浩治、黒崎勝、吉原宏 (昭和31~39卒) 黒瀬良子、小宮善興、藤塚悟、大塚國夫、小野塚清、芝満雄、諸我時夫、吉井信三、安達弘、小宮文雄、芝文夫、五十嵐哲郎、山家恵美子、木村隆、本田秀幸、寺町明美、松井京子、高野鈴子、安達信悟、鈴木映子、芝強、阿部武佐藤正志 (昭和40卒) 相崎俊夫、安達徹、小林和弘、内藤富美子、藤塚伸雄、安達智子、徳永隆浩、徳永雅史、堀井ひとみ、相崎清輝、友田啓

【東京片貝会へのご寄付】

左記の方々から東京片貝会へご寄付を頂きました。

厚く御礼申し上げます。

(H25・11・12 H26・3・31)

(敬称略、順不同)

山岸慶昭(15)、阿部修次

(21)、石上俊夫(24)、大塚

國夫・小野塚清(31)、安達

弘(33)、西澤薫(39)、小

野塚東一・本田正憲(片貝)

東京片貝会年会費二千元

郵便振込み又は総会で納

入いただき、ありがとうございます。

税務相談

お気軽にどうぞ

もろが会計事務所

諸我時夫(昭和32年卒)
柏市増尾8-22-9
自宅 04-7176-4528
事務所 03-3888-4190

「あ、馬が通る」

「昭和20年代雪国の子供の四季」 佐藤 祐一 著

確かに現代のように物が豊富ではなかった。しかし、そこには、豊かな自然があり、さまざまな工夫から生まれた遊びがあり、育ててくれる地域の人たちがいて、まさに豊かな人間教育の場があった!

文芸社 6月刊行
◎定価(本体1,200円+税)

奥瀬 クリーニング店

奥瀬洋子(昭和28年卒・大屋敷)
〒194-0021
東京都町田市市中町4-5-3
042-723-5727

焼きたて、つくりたての美味しさに勝るものなし

新潟味のれん本舗

〒940-1196
新潟県長岡市南陽1丁目1027番地4
電話 0120-585-383
FAX 0120-826-163
http://www.ejinoren.co.jp/

※有料企業広告を募集中※

母校を励ます会 お知らせ

第32回 教育講演会

日時 10月7日(火)14時より

講師 山田ふく子氏(旧姓野中)

四の町高見出身ささなみ会

略歴 片貝中学校 昭55年卒

小千谷西高校卒業、(株)アイフ

ル本社人事部勤務など

現職 MCオフィスウイング

(H3設立)代表

講演概要

京都市で就職する傍ら、養成所で婚礼司会を学ぶ。結婚を機に、婚礼の司会として移住先の広告代理店に勤務。

平成3年に独立してプライベートのプランニングや、イベント、式典、選挙のウグイス嬢など「話す」という仕事を続けてきた。講演では、これまでの人生の中で、きらめきの言葉をくれた人との出会いや、仕事を通して学んだことなどをお話したい。

今年の同級生は

青纏(せいてん)会

「青」には青空のように明るく元気でありたい、「纏」には、38人全員でまとまれるようにという願いを込めた。

【母校を励ます会基金

「協力者名」

(敬称略・順不同)

(H25・11・12より3・31)

「ご協力、感謝いたします。」

山岸慶昭・太刀川三郎(15)、

松下利夫(18)、佐藤昭六・

江澤キヨ・小宮幸雄・星シ

ズ・山口光雄(19)、浅田松夫・

安達和三・阿部修次・神林勝

夫・黒崎晴郎・佐藤安治(21)、

友田善智・山本文子・忍足良

子(22)、長岡利夫・中村恵美

子(23)、石上俊夫・新澤須美・

山口弘(24)、石橋行夫・藤

塚文顕・佐藤祐一・藤塚浩治

(27)、安達 隆・品田紀美子・

本田正弘・黒崎 勝・吉原宏

(28)、野崎真知子・松本キ

イ・宮下愛子(29)、安達弘

之(30)、小野塚清・軍司雅子・

小宮善興・高野正巳・芝 満

雄・小野塚清・黒瀬良子・藤

塚 悟(31)、諸我時夫・吉

井信三(32)、安達 弘(33)、

工藤イツ・小宮文雄・芝 文

夫(35)、広沢雅子(36)、外

山ひろ子・吉原敏明・鈴木映

子・高野鈴子・寺町明美・本

田秀幸・松井京子(37)、小

【母校を励ます会に

「ご寄付をお願いします!」

片貝二世として

にじ会 小林和弘

皆様、こんにちは、私は去年還暦の花火を奉納した「にじ会」の小林と申します。生まれは片貝ですが、育ちは東京です。私の母が初孫である私を生むために数ヶ月間、片貝に里帰りして、私は生まれました。

私の母は、東京片貝会に所属し、年に2回ほど同級生に会うことと片貝の祭りを楽しみにしていました。そんな母は自分達の還暦の花火を首を長くして待っていました。しかし残念ながら母は、55歳の若さで病死してしまいました。

私はその前後から、毎年のように片貝の祭りや花火を見に行くようになりました。とくに母が亡くなったからは、母の代わりと言う気持ちもあって、片貝に行っています。片貝には、私のいとこが今

若手理事の一言

にじ会 小林和弘

でも4名ほど住んでおり、片貝出身のいとも東京周辺に3名ほどいます。その中の一人から私に、そんなに祭りや花火が好きなら、片貝の同級会に紹介すると言われ、私からもお願いして、「にじ会」に入会させていただきました。入会した時は、母が亡くなった時と同じ55歳でしたので、何か運命も感じました。

皆様のご子息やお孫さんの中に私のように片貝のまつりや花火好きの方がいらつしやいましたら、まずは東京片貝会に参加し、いずれは片貝の同級会への参加をご検討されてはいかがでしょうか。

私を含め、東京片貝会のメンバーは、大歓迎すること、間違いないと思います。

東京片貝会に参加して

ささなみ会 安達智子

私が東京片貝会に出席するようになって、あつという間に8年経ってしまいました。今年はどうとう50歳になりました。会では司会担当です。特に総会では、片貝からも沢山の方々にいらしていただき、毎回東京なのにまるで片貝に帰ったような感じで、とても楽しい時間を過ごしています。

同じ片貝出身というだけであれだけ盛り上がるのは、先祖から引き継がれ、生まれた時から聴いているしゃぎりの音色や花火の音が私達ひとりひとりの血の中に流れているからなんだなと思います。そしていつも思います。何て素晴らしい地域に生まれ育ったんだろうと。この大好きな片貝の為に何か役に立てればと。東京片貝会で仲良くなった仲間には皆同じ思いがあります。一人では難しい事でも人が集まれば何かしら道も開けてくれるはず。これからもそういう仲間を増やして行きたいと思えます。最後に、毎回お元気でいらしていただいでるご年配の方がいて。昔亡くなった父の同級生なのですが、もし生きていたらこの方くらいなんだなと、いつもお会いするのを楽しみにしています。

同級会通信

・立志会 昭和21年卒
今年には東京幹事で5月21日、22日、石打ユングパルナス(ハツカ石温泉) 22日は天候次第で結東の佐藤佐平治碑などを廻る予定。

今年記念行事の同級生

(中学卒業回数)

成人	輝虹会 (62回)	41名
33歳	五十一会 (51回)	59名
42歳	輝友会 (41回)	85名
50歳	ささなみ会 (31回)	79名
還暦	つぐみ会 (23回)	90名

東京片貝会や片貝の情報

東京片貝会ホームページ
<http://tokyokatakai.org/>

東京片貝会

で検索

ブログは→



感動空間 新宿レフカダ

落語、漫才、コンサート
楽しい事がここにある!
芝強(昭38年卒)
新宿区新宿5-12-4
TEL 03-5366-0775
<http://lefkada.jp/>

「患者さんとお医者さん」

～にゃんこ先生奮闘記～
安達昌子 著
人に寄り添う医療を求めて
発売：丸善出版
発行：マイウェイ書房
TEL 03-5826-5787
<http://www.myway-kyokai.gr.jp>
info@myway-kyokai.gr.jp

諸我石材店

墓碑・灯笼
石材加工販売

諸我和成
〒947-0101
小千谷市片貝町一の町
0258-84-2317

ふるさと・は・今

H25年11月より
H26年4月まで

母校近況

教頭異動 4/1付 片貝中学校教頭南雲真一(前任岩崎真教頭は出雲崎中学校へ)

■小学校

新年度がスタート

昨春秋、多くの方々のご協力のおかげで、片貝小学校創立百四十周年記念式典を盛大に行うことができました。誠にありがとうございました。

三月には48名の卒業生が巣立ち、9名の職員が退職・転出という大異動があり、片貝小学校の平成25年度の活動も無事終了しました。

平成26年度は33名の新入生(2学級)を迎え、全校児童214名(10学級)でスタートを切りました。

4月24日には、一年生を迎える会が行われ、各学年が楽しい出し物を披露しました。本来は一年生が一日も早く学校に慣れてほしいための行事ですが、最高学年となった六年生をはじめ、どの学年の子も、一つ進級した確かな成長ぶりを発揮していました。

また、翌日の25日にはお花見給食を実施しました。校庭の桜はほぼ散り果ててしま

いましたが、素晴らしい晴天の下で、各自がにぎってきたおにぎりを大喜びでしゃしゃながら食べていました。(楠田教頭)

文系では書道大会や模型展で鈴木ふうさん姉妹などが優秀な成績を収めており、体育系では陸上や水泳で阿部道徳君、大矢隼君、クロカン等で品田萌衣さん、藤塚亜子さん姉妹、相撲で藤塚美礼さんなどが頑張ってくれました。

片貝中学校平成25年度11月以降の生徒の活躍です。運動部活動では、片貝中伝統の球技関係の活躍が光ります。また、運動部のみならず、文化的な活動も税の作文や読書感想文など片貝の子たちの感受性の豊かさがにじみ出ています。正に文武両道を歩んでいる片貝中学校です。(南雲教頭)

■中学校

○数字は順位

市内クロスカントリー A 競技③山口アトム・品田健陽・山口敦大・山賀秀、③阿部凌大・藤塚祥吾・丸山裕紀・新野謙、B競技②安達練・大野勝平・小宮陸 本田功大 ○十日町市長杯6人制バレー

優勝 ○中越地区新人卓球女子団体②、女子個人6名県新人大会出場 ○中越親善バスケット③、優秀選手芝迅平 ○秋季市民卓球 女子⑤小宮涼花 ○中越地区新人バスケットベスト16 ○見附市近郷バスケット②、優秀選手吉井慎悟 ○中越地区中学校バレー1年生大会② ○魚沼郡市中学校選抜親善バレー優勝 ○湯之谷ウインターカップバレー優勝 ○十日町オーブン卓球選手権2年①小宮涼花、1年③青木玲緒、同③門倉奈海 ○南魚沼市冬季卓球2年①小宮涼花、1年①門倉奈海、②青木玲緒 ○長岡市親善卓球 団体② ○新潟県アンサンブルコンテスト 銀賞 ○市児童生徒科作品展覧会 銀賞吉井修斗、浦井希 ○市小中学校発明工夫・模型工作展 奨励安達梨花、大野勝平 ○市児童生徒科研究発表会 優秀本田功大 ○税の作文 優秀山口アトム、市長賞吉原海奈 ○全国読書感想文小千谷市審査最優秀小林大倫、優秀吉原海奈、五十嵐沙月 ○同中越地区審査 優秀小林大倫 ○新潟県審査 優秀小林大倫 ○新潟県中越教育美術展 金賞五十嵐沙月、銀賞安達杏樹、銅賞市川愛 ○新潟大学 全国書き初め 特選安達練、準特選安達彩穂、小林大倫

町のじやん

・市人口3万8千人

小千谷市人口は片貝町が合併した昭和31年5万2千人強を最高に減少しており、今年2月末で3万8千人を割り込み、今後も減少が続くと予想されている。県内20市中17番目であるが減少率は小さく8番目。

・市内児童生徒数が減
小学校19名減 小千谷八九九、東小千谷三二二、吉谷七七、千田一三四、和泉二二一、東山一五、南一一五、片貝二一四
中学校23名減 小千谷五二二、東小千谷一九七、千田二二一、南六六、片貝一〇五

・片貝古文書教室
片貝公民館主催で毎月開催されている教室で、長岡郷土史研究会会長の今井雄介さんを講師に、21名が受講した。教材は佐藤佐平治書の「口上之覚」で、古文書の読み方、覚え方など。

・ブラジル農業視察
堀井修さん(JA越後おぢや理事、池津、永遠会)は県農業改良普及員当時から農業指導や交流で国内外で活躍されているが、技術指導した縁で初めてアマゾンで熱帯農業を視察した。今後もつながりをもち続けたいとのこと。

・市杜氏が第一席山賀氏
小千谷杜氏が出品しての自醸清酒品評会で「朝日山」山賀基良さん(鴻巣)が第一席の市長賞に選ばれた。第二席「お福正宗」中野義一さん(山谷)、第三席「緑川」

・株フーゲツが受賞
株フーゲツ(千葉智社長)が県経営品質賞の奨励賞を市内企業として初めて受賞した。段ボール、緩衝材や花火玉皮などを製造しており、「卓越した経営の仕組みを持つ企業」として評価された。

・踏切で人命救助
山口静子さん(二之町)2/4通勤途中に来迎寺駅近くの踏切内で動かなくなった老人を見つけ、列車通過の数秒差で遮断機の外に助け出した。長岡警察署から感謝状が贈られた。

・市ゲートボールで優勝
小千谷市ゲートボール協会主催、十五チームが参加し五之町チーム(片貝)が優勝した。メンバーは安達博栄・小宮正明・安達初枝・安達栄次郎・吉原逸雄。二位は三之町B、三位山桜

・紺仁さんTV放送
半纏など片貝木綿の紺仁さんの工房が5/9NHK・BSプレミアム「美の壺」で紹介された。歴史、遊び心など「初夏! 綿木綿の着物」がテーマ

訃報

ご冥福をお祈りいたします。
新野次朗様(昭21卒、立志会)
佐藤フミ様(昭5卒、昭五会)

あとがき

片貝出身者だけでなく、片貝が好きなお二世の方々も一緒に片貝の雰囲気浸って頂きたいものです。おいごさん、めいごさんにも参加のお勧めをお願いいたします。
本田秀幸、安達徹